## シミュレーション FH33 051/K73 1501

第 3 学期 月曜 4,5 時限 (2 単位) 対象: 2,3 年生

担当教官: 藤原良叔 3F1124 853-5088 fujihara Office hour: メールでアポイント

八森正泰 3F1133 853-5000 hachi Office hour: 随時

教科書:(参考書)

関根智明, 高橋磐郎, 若山邦紘 「シミュレーション」日科技連

藤原 良,神保雅一「符号と暗号の数理」共立出版

授業概要・教育目標: この科目では,実験をしてデータを取るための手法を学び ます.それには大きく分けて二つの問題があります.

- (1) 実験の回数を出きるだけ少なく、いいデータを得るにはどうしたらよいか?
- (2)費用少なく安全に実験をするにはどうしたらよいか?

この授業では、これら2つの課題に取り組みます。市場調査や生産管理などで、解析に必要なデータを "偏りなく如何に少ない手間で得るにはどうすればいいか。"これが実験計画法のテーマです。次にデータを得るための調査や実験には何億もの費用がかかったり、また危険を伴ったりすることがあります。そんな時、実際の装置で実験する代わりにコンピューター上にモデル(模型)を作って模擬実験をします。これが(2)のコンピューターシミュレーションです。 これらの手法について実習しながら学びます。

授業計画:			
第1週	真実と事実		
第2週	苦労せずに精度を良くする方法		
第3週	直交実験		
第4週	有限体		
第5週	要因計画と交互作用		
第6週	その他の応用		
第7週	乱数とモンテカルロ法		
第8週	連続系と離散系		
第9週	待ち行列のシミュレーション		
第 10 週	シミュレーション言語		

成績評価	•	試験またはレポート	`
	•	1000人 かんしょう ハ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	

備考: